

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 26 年 9 月 25 日 (2014.9.25)

【公開番号】特開 2013-56463 (P2013-56463A)
 【公開日】平成 25 年 3 月 28 日 (2013.3.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-015
 【出願番号】特願 2011-195747 (P2011-195747)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 11/42 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 11/42 M

【手続補正書】
 【提出日】平成 26 年 8 月 7 日 (2014.8.7)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

インクジェットヘッドによる印刷位置を経由する搬送経路に沿って記録紙を搬送する紙送りローラーと、

前記紙送りローラーを回転させるための紙送りモーターと、

前記紙送りモーターの回転を減速して前記紙送りローラーに伝達する減速機構と、

前記紙送りローラーによる紙送り量を検出するための第 1 エンコーダーと、

前記インクジェットヘッドにおけるインクの吐出タイミングを制御する信号を得るための第 2 エンコーダーと、を有し、

前記減速機構は、前記紙送りモーターの回転よりも低速で前記紙送りローラーよりも高速に回転する中間ローラーを備え、

前記中間ローラーには、前記第 1 エンコーダーの第 1 エンコーダースケールと、前記第 2 エンコーダーの第 2 エンコーダースケールとが取り付けられていることを特徴とするラインインクジェットプリンター。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記第 1 エンコーダーの分解能は、前記第 2 エンコーダーの分解能よりも高いことを特徴とするラインインクジェットプリンター。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 において、

前記第 1 エンコーダースケールは、前記中間ローラーに同軸に取り付けられた第 1 円盤に設けられており、

前記第 2 エンコーダースケールは、前記中間ローラーの軸線方向で前記第 1 円盤とは異なる位置において当該中間ローラーと同軸に取り付けられた第 2 円盤に設けられていることを特徴とするラインインクジェットプリンター。

【請求項 4】

請求項 1 または 2 において、

前記中間ローラーは複数本設けられ、

前記第 1 エンコーダースケールと前記第 2 エンコーダースケールは、前記複数の中間ローラーのうちのいずれの前記中間ローラーに取り付けられることを特徴とするラインインクジェットプリンター。

【請求項 5】

請求項 1 または 2 において、

前記第 1 エンコーダーの第 1 エンコーダースケールおよび前記第 2 エンコーダーの第 2 エンコーダースケールは、前記中間ローラーに同軸に取り付けられた一枚の円盤の半径方向の異なる位置に設けられていることを特徴とするラインインクジェットプリンター。

【請求項 6】

請求項 1 ないし 5 のうちのいずれかの項において、

前記減速機構は、

前記紙送りモーターの出力軸に取り付けられた第 1 プーリーと、

前記第 1 プーリーよりも大径で前記中間ローラーに同軸に取り付けられている第 2 プーリーと、

前記第 2 プーリーよりも小径で前記中間ローラーに同軸に取り付けられている第 3 プーリーと、

前記紙送りローラーおよび前記第 3 プーリーよりも大径で当該紙送りローラーに同軸に取り付けられている第 4 プーリーと、

前記第 1 プーリーと前記第 2 プーリーとの間に架け渡された第 1 無端ベルトと、

前記第 3 プーリーと前記第 4 プーリーとの間に架け渡された第 2 無端ベルトと、

を備えていることを特徴とするラインインクジェットプリンター。